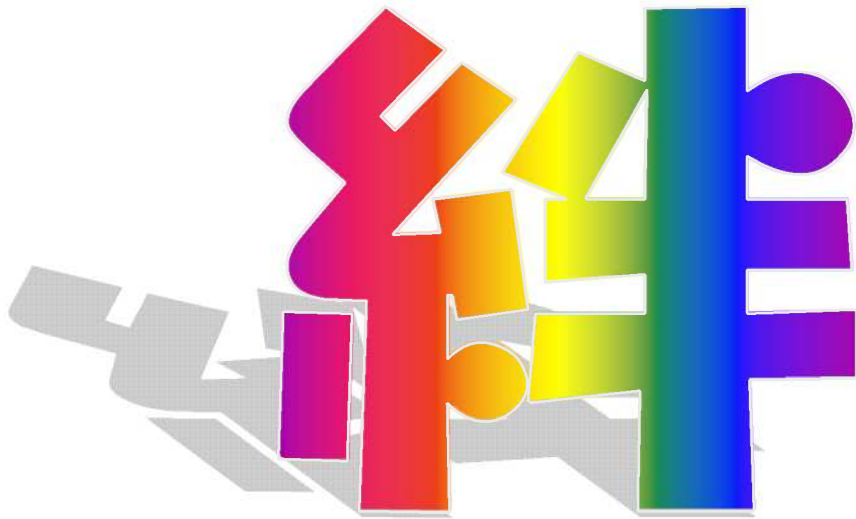


**中央ゆめづくり協議会**  
**地域ビジョン**



~KIZUNA~

**「みんながつどい**

**いつまでも住み続けたいまちを目指して」**

**限りある 人財 資源 時間**

**しかし 夢は 無限大**

**まちづくりの 出発点（はじまり）は**

**みんなが 共通の認識を もつこと**

**みんなの 思い 夢を 現実に！**

**ふくらまそう 夢風船**

**わたしたちのまちが**

**「 」であることを願って！**

**\*「 」にはあなたの夢を書きましょう！**

## 中央ゆめづくり協議会（希中央台・鴻之台地区）地域ビジョン

### ■ 目指す地域の姿

みんながつどい、いつまでも住み続けたいまちを目指して！

### ■ 希中央台・鴻之台地域の現状課題

当地域は名張市の主要駅である名張駅に隣接し、半径1km圏に市役所、消防署本部、警察署、中央公園、図書館などの主要公共公益施設及び、レクリエーション施設が立地しています。また、大規模な土地区画整理事業により、名張市の中心となる都市機能の集積を図るにふさわしい、十分な基盤整備が行われた地域であり、名張市都市マスタープランに、都市機能拠点として位置付けられています。

都市機能拠点とは、市民の生活と交流の場であり、都市の社会的、経済的及び文化的活動の拠点となり、また、伊賀圏全体の拠点としての役割も、果たしていく必要があります。（以上名張市都市マスタープランより）

一方、当地区は名張市で1番の若者が暮らしている地域でもあり、平成23年6月1日現在の人口統計によると、地域内全人口2,201人中、0歳～14歳が378人（全体の17.2%）、15歳～64歳が1,672人（全体の76.0%）、65歳～74歳が86人（全体の3.9%）、75歳以上が65人（全体の2.9%）、であります。また、他地域にない1haの広大な公園、それに沿うようにパークアベニュー（中央緑道）が併設しています。

このようなことから、当地域ビジョンに関しては、名張市都市マスタープランに沿った内容に地域住民のアンケートにより得た結果を加味し、他地域に無い当地区特有のものを活かした内容で、策定いたします。

## 中央ゆめづくり協議会地域ビジョン



### ◇ 基本理念

みんながつどい いつまでも 住み続けたい まち

### ◇ 基本方針

1. 安全で快適な <sup>くらし</sup> 環境の絆を育むまちづくり
2. 支えあい 安心の 福祉の絆を深めるまちづくり
3. 自助共助 助け合い 安全の絆を高めるまちづくり
4. 集う 憩う ふれあう 交流の絆を広げるまちづくり
5. 地域力活かして <sup>あした</sup> 未来への絆をつなぐ創造のまちづくり

# ひと・ゆめ・まち

～ひとが輝くとき、まちが輝く  
まちが輝くとき夢がひろがる～

まちづくりはきつねうどんみたいなもんとちがうやろか。  
この中には皆の夢がいっぱい詰まっているんや！器は中央のまち。めんはここに住む人。大きなあげは中央の夢。つなぐつゆは市役所ってところかな。ところで、こうちゃんとのぞみちゃんの夢はなにかな？



Aやんのまちづくりのおはなし

「地域ビジョンはゆめづくり」のまき

- 希央美 「ねえねえAやん 教えてほしいことがあるんだけど」  
Aやん 「なんだい？」  
希 「今日の晩もお母さんが会議に出て行くんだけど」  
Aやん 「何の会議だい？」  
希 「それが自治会の会議で、なんでも地域、地域なんとかと言っていたよ」  
Aやん 「地域ビジョンじゃろ」  
希 「そう！ それぞれ！」  
鴻之介 「地域ビジョンって何？ 僕も最近聞いたことあるよ」  
Aやん 「いつも見ているテレビは、ほんとうはテレビジョンっていうんだ。そのビジョンじゃビジョンとは展望とか見るという意味なんだよ」  
鴻 「テレスコープ、テレフォンのテレとは遠くという意味があるんだよ」  
Aやん 「へえー 鴻ちゃんは英語をよく知っているんだな」  
鴻 「この頃小学校でも英語の勉強がはじまったんだ。それでお父さんに教えてもらったんだ」  
Aやん 「地域というのはみなが住んでいる町のことでねだから地域ビジョンとは皆のまちの将来のゆめを描くものなんだ  
お母さんは、このまちに住んでいる人々の、暮らしをよくするためにいろいろと考えてくれているんじゃないよ」  
希 「ファオー うちのお母さんってすごいジャン」  
鴻 「フーン なんだか楽しそうだね ぼくも参加したいな」  
Aやん 「子どもおとなも、みんながすんでいるまちだから みんなで考えればいいんじゃないよ  
きみたちにも将来どんなことをしたいか夢があるじゃろ」  
希 「わたしはパティシエ お菓子づくりがゆめ！」  
鴻 「僕は、野球かサッカーの選手がいいなあ！」  
Aやん 「ゆめは単に描いていただけではだめだ そのゆめに向かって何をしていけばよいかを考えないと」  
希 「私は高校を卒業したらケーキ屋さんでバイトしてお菓子づくりの専門学校にいきたいわ！」  
鴻 「僕は今、少年野球チームに入っているんだ」  
Aやん 「そう、まちづくりも夢に向かって、何を、いつ、どのようにしていくかの計画を考え、少しずつでも実行していくことが大切だね」  
鴻 「Aやん ありがとう よくわかったよ」  
希 「またわからないことがあったらおしえてね」  
Aやん 「はいはい ヨッシャヨッシャ いつでもおいで」





# ゆめを現実に

1、パークアベニュー、3号公園、せせらぎを一体化し、  
まちのシンボルとして多様化した公園を構築します。

- ① 自然エネルギーソーラー発電の導入
- ② 公園を整備し、安心して憩い、集い、楽しめる空間の確保
- ③ 災害時の安全な避難場所の確保

2、地域全体を歩いて暮らせるまちづくりの推進に努めます。

3、公民館活動の新たな仕組みとして、多額の費用をかけた公民館の建築に代わり、地区の集会所に公民館機能を分担し、有効に活用します。





## 夢その1 行動計画

安心安全な環境づくりを目指して！

- ① 公園内駐車場を災害時の避難所に提供できる構造に整備
- ② 駐車場の屋根を利用し、ソーラー発電装置を設置
- ③ 発電された電力を防犯灯等地域に供給
- ④ 余った電力は消防署、庁舎へ
- ⑤ 地下水汲上げ装置の導入
- ⑥ 災害時の水源の確保として地下水槽の設置



## 夢その2 行動計画

さくらロードでさわやかウォーク！

- ① 街並みを整備し、桜の木等の植樹
- ② パークアベニュー公園前の歩道を小川とし、水車を設置
- ③ 中央緑道を歩行者天国にし、イベントの開催
- ④ ウォーキング大会やオリエンテーリングの開催



### 夢その3 行動計画

3号公園を交流、いこいの場に！

- ① 農園を設置し、地産地消の取り組み
- ② 子ども公園の遊具の見直し
- ③ ツリーハウスの設置
- ④ 大広場を整備し、運動のできるグラウンドに
- ⑤ ベンチや、休憩所の設置
- ⑥ トイレの増設



### 夢その4 行動計画

自然とのふれあいの場として！

- ① せせらぎ公園を整備し、釣り堀ができる池に
- ② 池でフナ等の養殖
- ③ 流水を利用し、蛍のふ化や稚魚の放流
- ④ 腐葉土を利用し、昆虫の人口飼育及び

養殖過程を観察する学習の場を



## 夢その5 行動計画

世代を超えた憩い、集い、交流の場として

- ① 集会所の有効な活用
- ② 児童放課後対策
- ③ サークル活動



- ④ 子育て支援
- ⑤ 夏まつりの開催
- ⑥ グラウンドでスポーツ大会の開催



- ⑦ まちの保健室との連携



## ■基本方針1（環境部会）

テーマ：「安全で快適な環境の絆を育むまちづくり」

### 1、地球にやさしいまちづくり

- ①マイ箸運動を進めます（イベント時や商店に協力を依頼）
- ②ソーラー発電で明るい街づくりを進めます
- ③定期的にエコだよりを発行し、啓発に努めます
- ④子ども対象に環境ポスターを募集し、啓発に活用します

### 2、地域全体を歩いて暮らせるまちづくり

- ①お互いがあいさつを交わし、安心できるまちをつくります
- ②お年寄りや子どもたちをやさしく見守るまちにします

### 3、自然にふれあうまちづくり

- ①せせらぎ公園で水に親しむまちづくりを進めます

## ■基本方針2（福祉部会）

テーマ：「支えあい安心の福祉の絆を深めるまちづくり」

### 1、交通弱者をつくらない“仕組みづくり”

- ①診療所や商店をつなぐ交通を支援しよう
- ②見守りを兼ねて通学を支援しよう
- ③高齢者などが通える場所を整えよう

### 2、集会所等を活用した“交流の場づくり”

- ①きらきら広場を充実しよう

### 3、孤独をつくらない“つながりづくり”

- ①誰でもがいつまでも安心して暮らせるといいな
- ②独居高齢者へのかかわりを促進しよう
- ③お節介おじさん、おばさんを増やそう
- ④元気な高齢者が子どもを見守る体制を整えよう
- ⑤まちの保健室とつながろう

### ■基本方針3（安全部会）

テーマ：「自助共助助け合い安心の絆を高めるまちづくり」

1. 命や財産を守る設備を整えよう
  - ①防災倉庫を鴻之台と希中央に整備します
  - ②中央のまちとして、他の地域の避難者を受け入れる備えを整えます
2. 地域の店舗と連携協力体制を整えよう
  - ①地域内の店舗と防災への協力体制協定を締結するなど連携を強化します
  - ②「子どもを守る家」「駐車場の照明」など防犯についても協力を求めます
3. 自分たちのまちは、自分たちで守る取り組みを進めよう
  - ①防災マニュアルを作成し、各戸配布します
  - ②防災訓練や交流イベントを開催し、地域で顔の見える関係を築きます
  - ③自主防災隊や自警団の結成に努めます

### ■基本方針4（交流部会）

テーマ：「集う憩うふれあう交流の絆を広げるまちづくり」

1. 地域みんなが安心、安全に集える街づくり
  - ①3号公園からパークアベニュー（中央緑道）を歩行者天国にし、イベントを開催します。
2. みんなが支えあえるまちづくり
  - ①集会所を利用し、支える人や支えられる人などが集えるカフェをつくれます。
3. 子どもから若者、高齢者が交流しあえる環境づくり
  - ①イベント開催で“世代間交流”を実施しよう
  - ②子どもが遊べる“ツリーハウス”をつくれます

## ■ 基本方針5（創造部会）

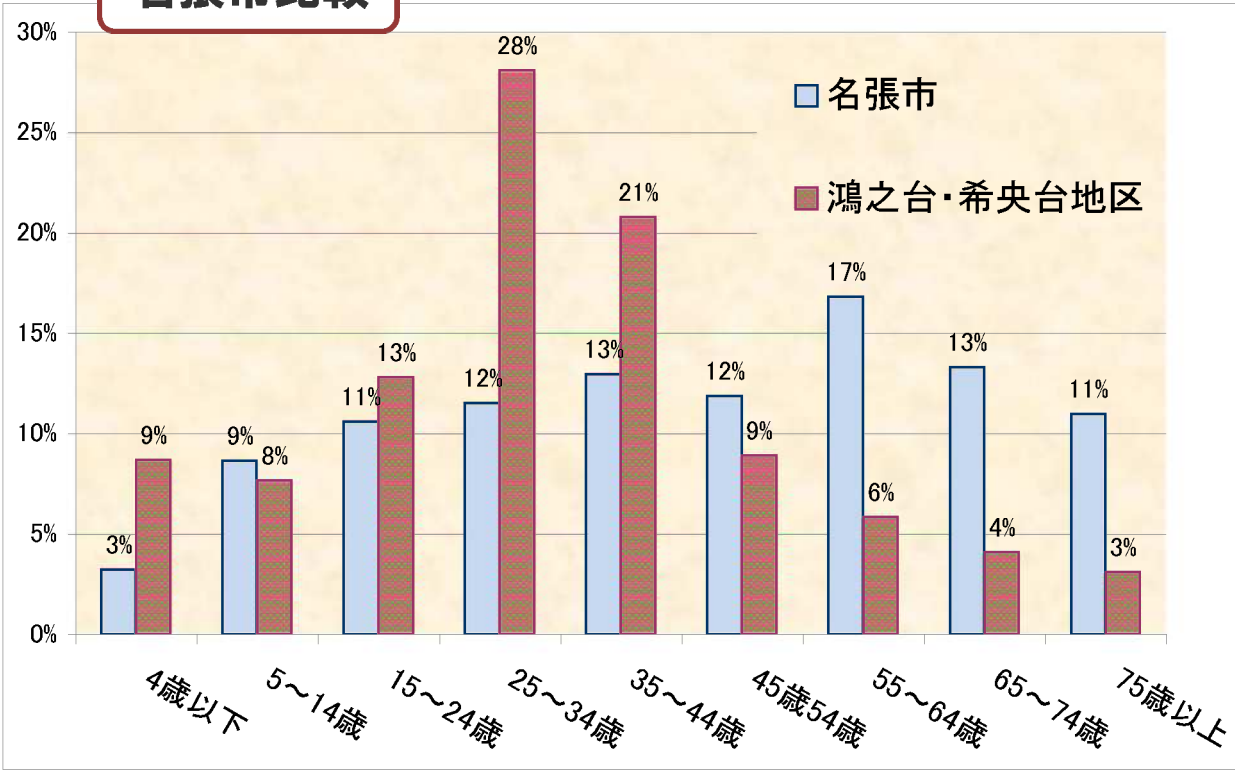
テーマ：「地域力活かして未来への絆をつなぐ創造のまちづくり」

1. 当地区内のパークアベニュー、3号公園、せせらぎを一本化し、まち（名張市）のシンボルとして多様化した公園に改築します。
  - ① 3号公園駐車場を自然エネルギー・ソーラー発電の導入により、公園内で必要な電力の確保を行い広範囲に及ぶ災害発生時の避難所として対応します
  - ② せせらぎの起点を、パークアベニュー入り口に設置します  
水源は井戸を掘って行い、流水による景観の確保と水を利用した魚の人工ふ化、養殖、ホタルの養殖、観賞をもって子どもたちの自主学習の場づくりをする。また、流れ出た水を溜池（希中央3番町〇〇の整備）に入れ、フナなどの養殖を行い釣り堀ができる仕組みにします
  - ③ 3号公園内に刈り草などの自然肥を利用した、資源循環型の市民農園を整備し、農作物でおふくろの味を伝えます。また、腐葉土利用による昆虫の人工養殖場をつくり、養殖過程の観察に昆虫館の学習施設を設置し、学習の場づくりをします
  - ④ 園内は明るく、どこからでも見通しのきく、犯罪の起こり難い施設に改良します。また、3号公園グラウンドに地下水槽（雨水活用型）を設置し、中央のまちとして他の地域の避難者を受け入れる備えを整えます。  
並びに、防災倉庫を建築し災害時の救援物資（可搬式ポンプ・発電機・ホースなど）を備え、屋根、トイレなどを確保します
  - ⑤ 子ども公園の充実を図るため、遊具の増設を行い100名程度は遊び可能とし、炎天下を避ける日蔭の確保、休憩所、喫煙所の設置により家族及び、男女共同参画の場をつくります
  - ⑥ 運動公園の確保として、サッカー、ソフトボール及び運動会会場としても利用可能とし、学童から高齢者が運動可能な施設とします
2. 公民館活動施設の新たな仕組みとして、多額の費用をかけた公民館の建築に変わり、各地区の集会所に公民館機能をもたせ施設を分担することにより、その利用を促進し、各施設を有効に利用します。

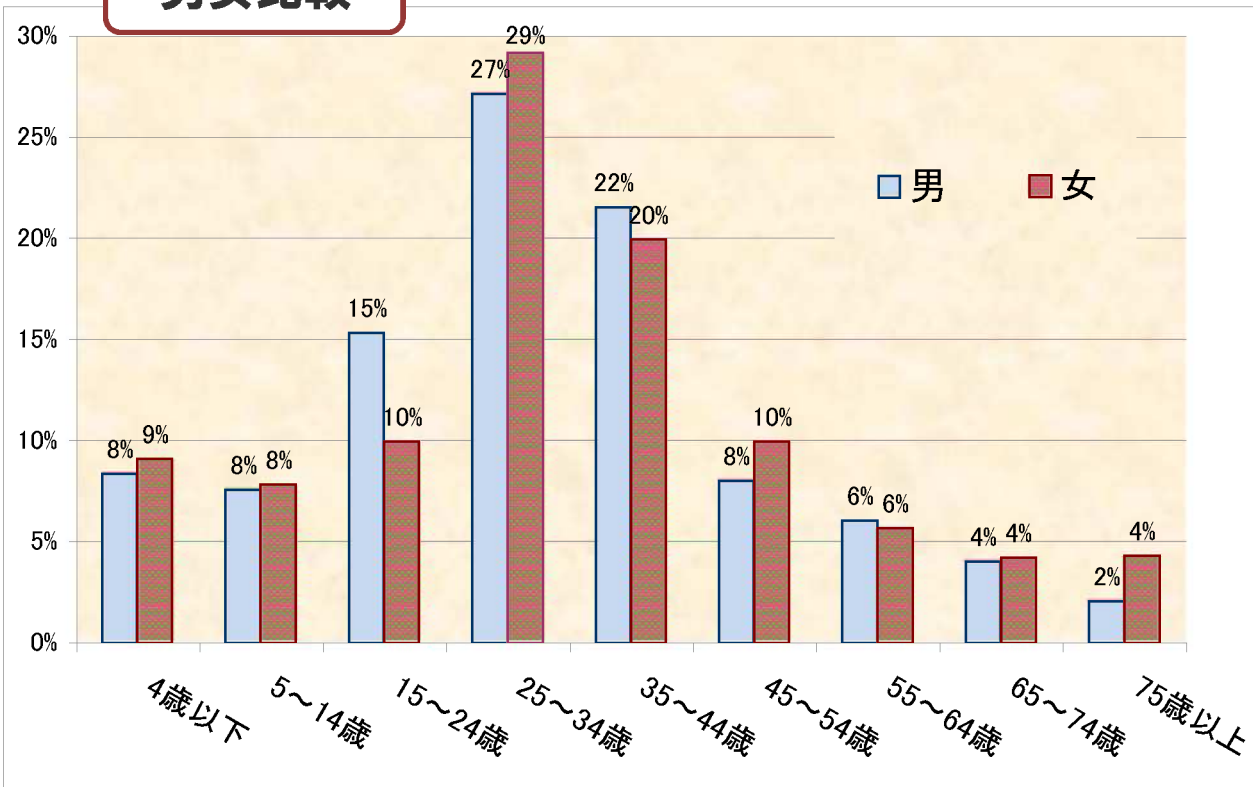


# 中央ゆめづくり地域年齢別割合

## 名張市比較



## 男女比較



(平成23年11月)





中央街並み



中央ゆめづくり館



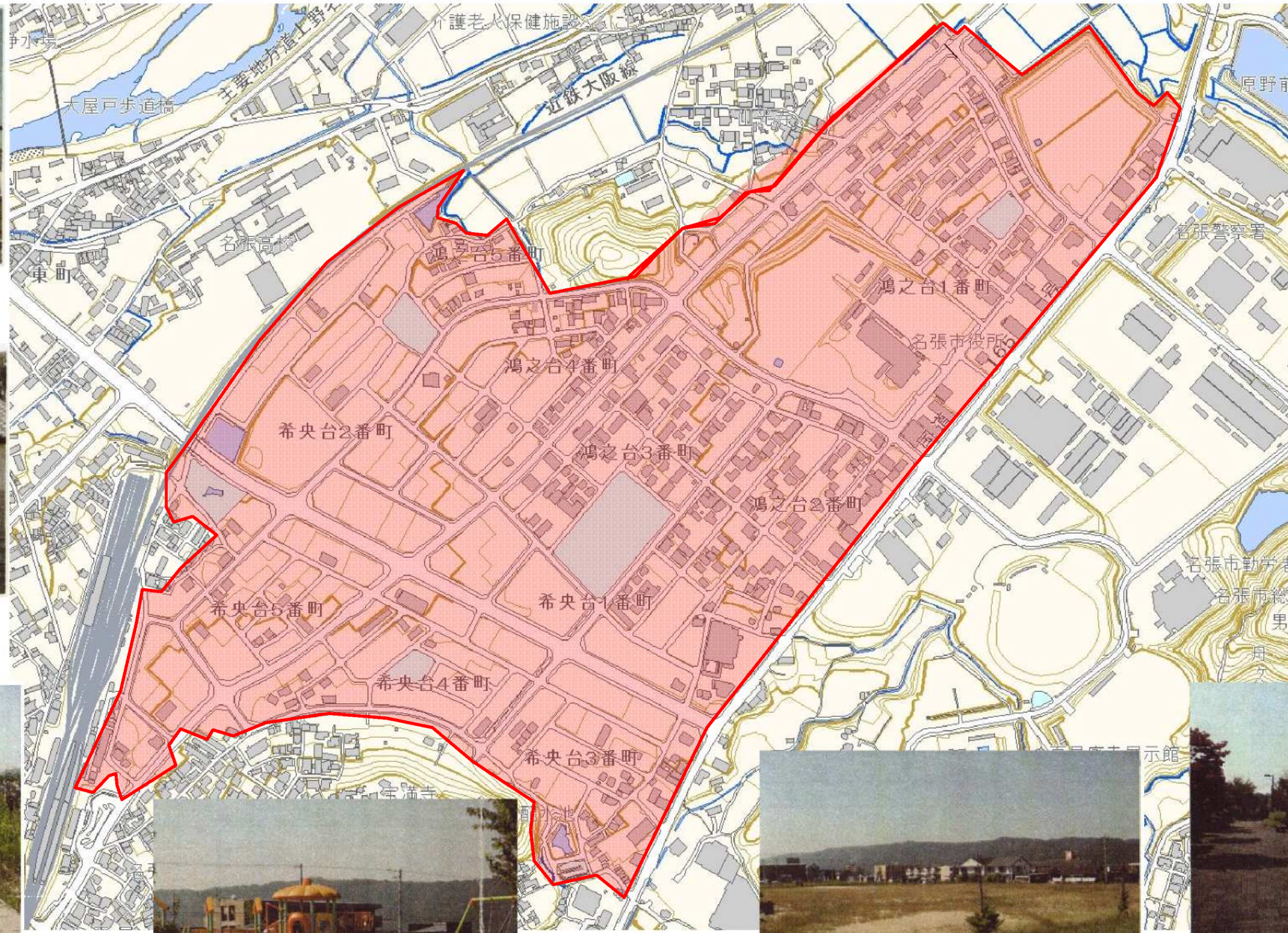
消防調査



市役所庁舎



複合施設 ナバリエ



名張警察署



希中央1・3番町集会所



せせらぎ水路



三号公園



三号公園



パークアベニュー



## ◇ 地域ビジョン策定経過

|              |                               |
|--------------|-------------------------------|
| 平成22年10月～12月 | アンケート実施及び集約                   |
| 平成23年 1月～ 3月 | 集約に基づき結果の分析                   |
| 平成23年 5月15日  | 地域ビジョン策定委員会                   |
| 平成23年 5月22日  | 創造部会第1回会議                     |
| 平成23年 5月22日  | 環境部会第1回会議                     |
| 平成23年 5月28日  | 福祉部会第1回会議                     |
| 平成23年 6月 5日  | 安全部会第1回会議                     |
| 平成23年 6月14日  | 交流部会第1回会議                     |
| 平成23年 6月12日  | 環境部会第2回会議                     |
| 平成23年 6月14日  | 交流部会第2回会議                     |
| 平成23年 6月25日  | 福祉部会第2回会議                     |
| 平成23年 7月 3日  | 安全部会第2回会議                     |
| 平成23年 7月 9日  | 環境部会第3回会議                     |
| 平成23年 7月23日  | 福祉部会第3回会議                     |
| 平成23年 7月31日  | 地域ビジョン策定委員部長会議                |
| 平成23年 9月 3日  | 創造部会第2回会議                     |
| 平成23年 9月10日  | 中央まちづくり協議会に中間報告               |
| 平成23年10月 9日  | フィールドワーク景観調査                  |
| 平成23年10月17日  | フィールドワーク環境美化                  |
| 平成23年10月22日  | フィールドワーク道路環境美化                |
| 平成23年10月31日  | 総務企画部会、創造部会素案審議               |
| 平成23年11月 5日  | 地域ビジョン策定委員会<br>まちづくり協議会へ素案の提示 |
| 平成23年11月10日～ | パブリックコメント                     |
| 平成23年12月18日  | 協議会臨時総会 地域ビジョンの承認             |

## ◇ 地域ビジョン策定委員会名簿

| 部会名    | 委 員 名                  |
|--------|------------------------|
| 環境部会   | ○百地利一 木村弘一 桴森一太郎 西垣貴樹  |
| 福祉部会   | ○板井正斉 岡崎弘次 辻之上 仁 中西豊和  |
| 安全部会   | ○堀内修司 久保田定勝 新谷利夫 寺岡幸和  |
| 交流部会   | ○菅尾智成 小川論理子 荻田真紀子 増田明彦 |
| 創造部会   | ○菅尾 悟 久保朝吉 山中茂昭 ◎仲西秀子  |
| 地域担当職員 | 奥村和子 高津祥完              |

◎は策定委員長 ○は部会長

～地域へのおもい～ T会長のつぶやき

長所を伸ばし、短所をなくせ

これは、私が学校時分に、先生によく言われたことです。

まあ、どの人にもあてはまることですけどなあ。

長いこと平尾に住んでたんです。今は希中央にすんでいます。

家の在る場所は、ちっとも変わってしまへんのですけど、地名や住所まで変わってしもて。

それで、いつの間にか、自治会長になってやいわれましてなあ。

中央ゆめづくり協議会というのが去年ようよう発足しましてな

その会長にもおおせつかったんですわ

初代会長、まあ何か名誉なことでもあります。

ほんで、地域ビジョンつたらもん 作って言われましてなあ

ほんま目もまわりますわ

希中央、鴻之台っていうのは ええまちでんな

下水道も整備されてますし、名張駅も近い。人材も豊富やし

まちの資源も豊富ですわ ほんまここは住みやすい

ホンでこの町ですけど

歴史が浅いっていうことは長所でも短所でもありますなあ

不思議なことに名張でも歴史のある寺院が、お引越していちばん新しいこの地区にあるんです。

まあ、まちづくりに宗教は関係ありまへんけど変な感じですよ

まちのええとこ あかんとこみつけて 前向いていきまひよ

それが進む道ですわ きっと

みなさんに汗かいてもろて 作ってもろたこの地域ビジョン

大切にせんとあきまへんな

いろいろ言いましたけどな ほんまのどこ

いきがい

中央ゆめづくりは、わたしの ライフワーク でんねん

あとがき

5月に地域ビジョン策定委員会が立ち上がり、約半年が経過しました。一年をかけて構想をまとめるという最初の予定が途中で変更になり、時間の制約の中、何とかまとめあげることができました。

この地域ビジョンは、部会毎に数回に亘り会合をもち、未来の夢を熱く語り合い、討議した熱意の結集であります。

しかしながら、決して完成されたものではなく、時代の変化とともに、そのニーズも変わっていくものであり、またそうでなければならないと思っています。

このビジョンが「絵に描いた餅」に終わらないよう、積極的に市に提言し、中央のまちにふさわしい行動計画の導となりますことを願って止みません。

中央ゆめづくり委員会策定委員会

委員長 仲西 秀子

策定・編集

中央ゆめづくり協議会地域ビジョン策定委員会

平成23年12月





